

## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 23 日

上場会社名 JSR株式会社  
 コード番号 4185  
 代表者 取締役社長 吉田 淑則  
 問合せ先責任者 広報部長 櫻井 秀雄

上場取引所 東証一部、大証一部  
 URL <http://www.jsr.co.jp>  
 TEL (03)5565-6519

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	96,969	10.5	13,274	5.8	14,645	14.3	8,763	7.7
19年3月期第1四半期	87,723	9.6	12,549	3.8	12,812	1.8	8,135	7.7
19年3月期	365,831	—	55,242	—	54,719	—	33,654	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	34.75	34.73
19年3月期第1四半期	32.03	32.02
19年3月期	133.10	133.06

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	414,641	246,636	58.3	958.53
19年3月期第1四半期	369,990	218,452	57.9	846.33
19年3月期	408,949	239,986	57.5	932.47

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	4,902	△6,907	△3,036	49,375
19年3月期第1四半期	2,261	△7,319	△5,973	49,861
19年3月期	46,471	△30,363	△23,776	53,655

### 2. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(参考情報)

平成 20 年 3 月期第四半期の個別業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	68,648	16.3	11,855	31.9	14,433	31.1	9,527	24.5
19年3月期第1四半期	59,032	7.9	8,986	△11.9	11,012	△4.4	7,650	△2.5
19年3月期	249,812	—	42,889	—	45,596	—	29,216	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期		37.78		37.76
19年3月期第1四半期		30.12		30.11
19年3月期		115.55		115.51

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	356,070		216,676		60.8		858.70	
19年3月期第1四半期	318,615		192,111		60.3		758.34	
19年3月期	348,731		208,189		59.7		825.15	

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

#### 経営成績

当第1四半期（平成19年4月1日から同年6月30日）の概況

当第1四半期の日本経済は、原油価格の高騰や個人消費の回復の弱さなど懸念材料は抱えているものの、企業収益の改善を背景に設備投資は増勢を保ち、輸出も堅調に推移するなど景気は緩やかながらも回復基調を辿りました。

当社グループの主要な需要業界では、自動車及び自動車タイヤの生産や半導体の生産は堅調に推移しました。フラットパネル・ディスプレイは在庫調整の動きが一巡し、生産の回復が見られています。

このような状況のもと、当社グループは各事業において拡販に努めると同時に、コストダウンを推進して参りました。その結果、当第1四半期の連結売上高は969億69百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は132億74百万円（同5.8%増）、経常利益は146億45百万円（同14.3%増）、四半期純利益は87億63百万円（同7.7%増）となりました。

#### 部門別の概要

##### （エラストマー事業部門）

合成ゴムにつきましては、スチレン・ブタジエンゴム、ポリブタジエンゴムなどの汎用合成ゴム、エチレン・プロピレンゴム、ニトリルゴムなどの機能性特殊ゴムとも自動車及び自動車タイヤの生産が堅調に推移するとともに、昨年来の原材料価格上昇に対応した価格改定効果も加わり、売上高は前年同期を上回りました。

ブタジエン系及びスチレン・ブタジエン系熱可塑性エラストマーなどのTPEにつきましては、拡販に努めました結果、売上高は前年同期を上回りました。

収益面では、高付加価値製品の拡販やコスト削減に努めるとともに、原材料価格の上昇に対応した価格改定に取り組みましたが、原材料価格の高騰が大きく影響し利益は前年同期を下回りました。

当第1四半期のエラストマー事業部門の連結売上高は前年同期比11.9%増の314億44百万円、営業利益は前年同期比13.8%減の23億63百万円となりました。

##### （エマルジョン事業部門）

主力製品である紙加工用ラテックスは、塗工紙の生産は前年同期並でしたが、昨年来の価格改定により、売上高は前年同期を上回りました。アクリルエマルジョン等の売上高は前年同期並みでした。

収益面では、コストダウン・プロジェクトを推進しコスト削減に努める一方、原材料価格の上昇に対応した価格改定に取り組みましたが、原材料価格の高騰が大きく影響し利益は前年同期を下回りました。

当第1四半期のエマルジョン事業部門の連結売上高は前年同期比7.0%増の60億80百万円、営業利益は前年同期比36.8%減の2億72百万円となりました。

##### （合成樹脂事業部門）

ABS樹脂の売上高につきましては、数量は前年同期を下回りましたが、円安効果や昨年来の原材料価格の上昇に対応した価格改定の結果、売上高は前年同期を上回りました。

収益面では、高付加価値製品の拡販やコスト削減に努める一方、原材料価格の上昇に対応した価格改定に取り組みましたが結果、利益は前年同期を上回りました。

当第1四半期の合成樹脂事業部門の連結売上高は前年同期比7.1%増の165億44百万円、営業利益は前年同期比24.8%増の9億31百万円となりました。

##### （多角化事業部門）

半導体製造用材料事業は、エキシマレジストを中心としたフォトレジストや多層材料が大きく伸び、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

フラットパネル・ディスプレイ用材料事業は、液晶ディスプレイ（LCD）用材料の売上高は、新たに稼働を始めた台湾のLCD用材料工場分が加わり、前年同期を上回りましたが、プラズマ・ディスプレイ（PDP）用材料の売上高が前年同期を下回ったため、事業全体ではほぼ前年同期並みの売上高に留まりました。

光ファイバー用コーティング材料を中心とした光学材料事業の売上高はほぼ前年同期並の売上高でした。

当第1四半期の多角化事業部門の連結売上高は前年同期比 11.4%増の 428 億 99 百万円、営業利益は前年同期比 1.1%増の 97 億 7 百万円となりました。なお、前年同期に全社の項目に含めていた基礎的研究開発等の費用は、その進展に伴い、当第1四半期では多角化事業に区分されております。それを考慮すると、多角化事業の営業利益の増加率は 12.5%増となります。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて 56 億 92 百万円増加しました。流動資産の主な増減は、受取手形及び売掛金の増加 44 億 91 百万円、棚卸資産の増加 20 億 32 百万円、有価証券の減少 48 億 99 百万円、未収入金の減少 22 億 62 百万円でした。流動資産合計では 3 億 16 百万円の減少となりました。

固定資産の主な増減は機械装置及び運搬具の増加 16 億 90 百万円、建設仮勘定の増加 28 億 6 百万円でした。固定資産合計は 60 億 8 百万円の増加となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて 9 億 57 百万円減少しました。主な増減は、流動負債では未払法人税等の減少 48 億 33 百万円、固定負債では繰延税金資産の増加 15 億 87 百万円でした。

純資産は、前連結会計年度末に比べて 66 億 49 百万円増加しました。利益剰余金が 46 億 88 百万円増加しています。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 4 月 24 日に公表しました中間期及び通期業績予想に変更はありません。

## 4. その他

会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用は簡便法により計算しております。

## 4. (要約)四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前期末 平成19年3月期末	当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末	増 減		前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
1 現金及び預金	15,586	16,206	619	4.0	27,888
2 受取手形及び売掛金	93,340	97,832	4,491	4.8	77,686
3 有価証券	38,418	33,518	△4,899	△12.8	21,993
4 たな卸資産	67,220	69,253	2,032	3.0	62,379
5 繰延税金資産	5,073	5,460	387	7.6	4,678
6 未収入金	24,691	22,428	△2,262	△9.2	19,585
7 その他	5,004	4,323	△680	△13.6	6,415
貸倒引当金	△97	△101	△4	4.3	△144
流動資産合計	249,238	248,922	△316	△0.1	220,483
<b>II 固定資産</b>					
<b>1 有形固定資産</b>					
(1)建物及び構築物	29,206	30,440	1,234	4.2	27,817
(2)機械装置及び運搬具	36,971	38,662	1,690	4.6	38,890
(3)土地	16,957	16,948	△9	△0.1	17,038
(4)建設仮勘定	7,580	10,386	2,806	37.0	2,448
(5)その他	7,466	7,963	496	6.7	7,378
有形固定資産合計	98,182	104,402	6,220	6.3	93,573
<b>2 無形固定資産</b>	5,712	6,384	672	11.8	5,923
<b>3 投資その他の資産</b>					
(1)投資有価証券	44,306	47,537	3,230	7.3	41,725
(2)長期貸付金	4,726	712	△4,013	△84.9	3,569
(3)繰延税金資産	2,462	2,891	428	17.4	2,372
(4)その他	4,505	3,974	△531	△11.8	2,505
貸倒引当金	△185	△184	1	△0.8	△163
投資その他の資産合計	55,815	54,931	△883	△1.6	50,009
固定資産合計	159,710	165,718	6,008	3.8	149,506
資産合計	408,949	414,641	5,692	1.4	369,990

(単位:百万円、%)

科 目	前期末 平成19年3月期末	当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末	増 減		前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
1 支払手形及び買掛金	87,952	86,725	△1,226	△1.4	76,783
2 短期借入金	15,523	16,622	1,098	7.1	18,296
3 一年以内償還社債	—	—	—	—	10,000
4 未払法人税等	10,794	5,960	△4,833	△44.8	4,412
5 その他	27,828	29,801	1,972	7.1	17,120
流動負債合計	142,100	139,110	△2,989	△2.1	126,612
<b>II 固定負債</b>					
1 長期借入金	2,745	2,738	△6	△0.2	1,649
2 退職給付引当金	14,782	14,893	111	0.8	14,018
3 環境対策引当金	3,294	3,294	—	—	3,093
4 繰延税金負債	3,290	4,878	1,587	48.2	3,592
5 その他	2,750	3,089	339	12.4	2,571
固定負債合計	26,862	28,894	2,031	7.6	24,925
負債合計	168,962	168,004	△957	△0.6	151,538
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
1 資本金	23,320	23,320	—	—	23,320
2 資本剰余金	25,179	25,179	—	—	25,179
3 利益剰余金	183,374	188,062	4,688	2.6	160,886
4 自己株式	△8,299	△8,302	△2	0.0	△5,280
株主資本合計	223,573	228,259	4,686	2.1	204,105
<b>II 評価・換算差額等</b>					
1 その他有価証券評価差額金	10,087	12,044	1,956	19.4	9,593
2 為替換算調整勘定	1,525	1,454	△70	△4.6	702
評価・換算差額等合計	11,612	13,499	1,886	16.2	10,296
<b>III 新株予約権</b>	70	96	26	37.5	—
<b>IV 少数株主持分</b>	4,729	4,780	51	1.1	4,050
純資産合計	239,986	246,636	6,649	2.8	218,452
負債、純資産合計	408,949	414,641	5,692	1.4	369,990

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第1四半期	当四半期 平成20年3月期 第1四半期	増 減		前期 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	87,723	96,969	9,245	10.5	365,831
<b>II 売上原価</b>	61,010	68,467	7,456	12.2	252,752
売上総利益	26,712	28,502	1,789	6.7	113,078
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	14,163	15,227	1,064	7.5	57,835
営業利益	12,549	13,274	725	5.8	55,242
<b>IV 営業外収益</b>	1,423	2,387	964	67.7	5,434
1 受取利息・受取配当金	322	517	195	60.6	1,030
2 持分法による投資利益	551	406	△145	△26.4	1,438
3 その他	549	1,464	914	166.2	2,965
<b>V 営業外費用</b>	1,160	1,017	△143	△12.4	5,958
1 支払利息	104	79	△25	△24.3	398
2 その他	1,055	937	△118	△11.2	5,559
経常利益	12,812	14,645	1,832	14.3	54,719
<b>VI 特別利益</b>	—	—	—	—	227
1 固定資産売却益	—	—	—	—	227
<b>VII 特別損失</b>	—	204	204	—	1,505
1 固定資産廃棄損	—	204	204	—	843
2 アスベスト処理費用	—	—	—	—	460
3 環境対策引当金繰入額	—	—	—	—	201
税金等調整前四半期(当期)純利益	12,812	14,441	1,628	12.7	53,440
法人税、住民税及び事業税	4,617	5,889	1,272	27.6	20,127
法人税等調整額	△113	△468	△355	312.1	△1,136
少数株主利益	173	256	83	48.1	794
四半期(当期)純利益	8,135	8,763	628	7.7	33,654

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前年同四半期 平成 19 年3月期 第1四半期	当四半期 平成 20 年3月期 第1四半期	前期 平成 19 年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	12,812	14,441	53,440
減価償却費	4,195	4,616	18,133
売上債権の増減額(△は増加)	714	△3,672	△14,547
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,162	△1,225	△6,685
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,765	△2,254	8,814
その他	△1,770	3,100	5,285
小 計	12,024	15,005	64,439
法人税等の支払額	△11,110	△10,596	△20,463
その他	1,347	493	2,495
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,261	4,902	46,471
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
固定資産の取得による支出	△6,512	△6,071	△26,217
その他	△807	△835	△4,145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,319	△6,907	△30,363
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
借入金の純増減額(△は減少)	△964	216	△2,692
配当金の支払額	△2,541	△3,025	△5,565
社債の償還による支出	—	—	△10,000
自己株式の取得による支出	△2,382	△2	△5,411
その他	△85	△224	△106
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,973	△3,036	△23,776
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	47	122	478
<b>V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額</b>	△10,983	△4,919	△7,189
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	60,845	53,655	60,845
<b>VII 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物</b>	—	639	—
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期(期末)残高</b>	49,861	49,375	53,655



## (4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

(単位:百万円)

	平成19年3月期第1四半期		平成20年3月期第1四半期		平成19年3月期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
エラストマー事業	28,089	2,740	31,444	2,363	116,249	12,368
エマルジョン事業	5,681	431	6,080	272	24,362	1,776
合成樹脂事業	15,452	746	16,544	931	64,614	3,865
多角化事業	38,500	9,600	42,899	9,707	160,605	40,731
消去又は全社	—	(969)	—	—	—	(3,499)
連結	87,723	12,549	96,969	13,274	365,831	55,242

(注)各事業区分の主要製品

事業区分	主 要 製 品
エラストマー事業	スチレン・ブタジエンゴム、ポリブタジエンゴム、エチレン・プロピレンゴム等の合成ゴム及び精練加工品、熱可塑性エラストマー及び加工品
エマルジョン事業	スチレン・ブタジエンラテックス、アクリルエマルジョン等のエマルジョン製品及び加工品
合成樹脂事業	ABS樹脂、AES樹脂、AS樹脂等の合成樹脂
多角化事業	半導体製造用材料(フォトレジスト、CMP材料、実装材料、反射防止膜等)、フラットパネル・ディスプレイ用材料(カラー液晶ディスプレイ用材料、プラズマ・ディスプレイ用材料等)、光学材料(光ファイバー用コーティング材料、機能性コーティング材料、反射防止膜材料等、耐熱透明樹脂及び機能性フィルム等)、機能化学材料(高機能コーティング材料、多機能高性能分散剤、工業用粒子、メディカル関連粒子等)、化成品及び化学品類、回路検査治具等機器、包装資材、ポリマー等製造技術、その他

[所在地別売上高]

(単位:百万円)

	平成19年3月期第1四半期	平成20年3月期第1四半期	平成19年3月期
	売上高	売上高	売上高
日本	73,583	75,104	308,459
その他	14,139	21,864	57,371
連結売上高	87,723	96,969	365,831

[海外売上高]

(単位:百万円、%)

	平成19年3月期第1四半期		平成20年3月期第1四半期		平成19年3月期	
	売上高	割合	売上高	割合	売上高	割合
アジア	26,790	30.5	32,745	33.7	111,430	30.5
北米	3,388	3.9	3,386	3.5	14,089	3.9
その他	3,485	4.0	4,431	4.6	15,152	4.1
海外計	33,663	38.4	40,563	41.8	140,671	38.5
連結売上高	87,723	100.0	96,969	100.0	365,831	100.0